

# 肌で感じる & 学べる!

2019

## 「アメリカ国際ビジネス研修」 参加者募集!

11/  
4⇒15  
(12日間)

福井県では、県内企業の社員を対象に、アメリカ・オハイオ州フィンドレー市とフィンドレー大学の協力を得て、アメリカのビジネスプレゼンテーション手法や、アメリカの企業文化、国際ビジネスに必須の※スモールトーク等を学ぶ研修の参加者を募集します。

※スモールトークとは、雑談や世間話のことですが、会議・商談などを円滑に進めるための「導入」として非常に重要です。

### おすすめポイント

単なる“英語の研修”ではありません!

海外ビジネスに必要なとなるスキルについての研修内容が盛りだくさんです。

**1** アメリカ人の前で自分のこと、仕事のことなどについて繰り返しプレゼンすることにより、自信と度胸をつけることができます!  
(事前にプレゼンのコツをしっかりと練習します。熟練の先生がやさしく楽しく丁寧に教えてくれます。)

**2** 地元若手ビジネスマンの社交場やホームパーティなどへの参加を通して社交スキルをアップすることができます!

**3** 現地企業を訪問し、社長や幹部とのディスカッションを通して、日本とは異なる企業文化を肌で感じることができます!

**4** フィンドレー大学の授業への参加や学生寮での宿泊を通し、米国での生活が体験できます!

昨年の様子



フィンドレー大学にて



米国経済人との交流

研修期間 令和元年 **11月4日** 月・祝 ~ **15日** 金

[10泊12日(機中泊を含む)]

募集人員 **10名**

研修先 **アメリカ・オハイオ州フィンドレー市 他**

応募締切 令和元年 **7月31日(水)**

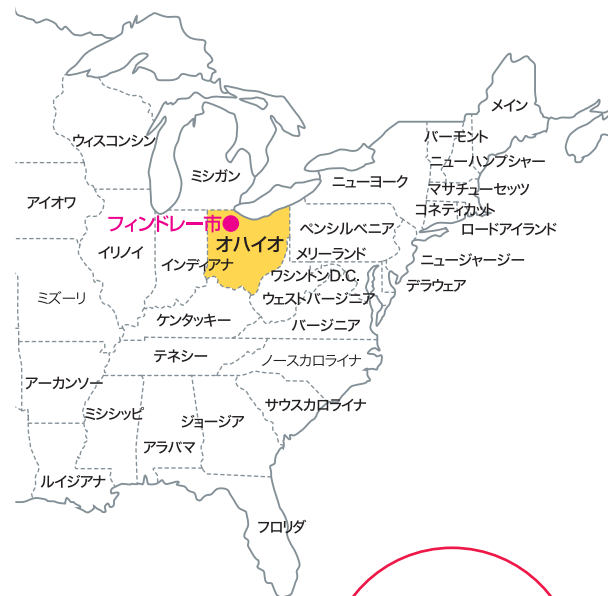


現地企業訪問



企業人向けプレゼン

昨年の様子



県からの  
助成金があります  
詳細は裏面の募集要項を  
ご覧ください

主催 / **福井県** (公益財団法人福井県国際交流協会受託)

お問合せ / **公益財団法人福井県国際交流協会**  
〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1 福井県国際交流会館

TEL **0776-28-8800**

# 募 集 要 項

## 対象者

福井県内企業に勤務する社員等で、下記の「応募資格」に該当する方。  
(応募に際して必ず勤務する企業の事業主から推薦を得てください。「福井県内企業」とは福井県内に本社または支社のある企業をいいます。)

## 応募資格

上記の「対象者」のうち、次の要件に該当すること

- 概ね40歳未満の者で、今後経営を承継する者または中枢に携わることが見込まれる者
- 心身ともに健康であり、海外での団体生活に適応できる者
- 英語で基本的なコミュニケーションができる者(TOEIC500点以上)

## 応募方法

参加を希望する企業は、次の書類を福井県国際交流協会にお持ちになるか、郵送(締切日必着)してください。  
応募用紙は当協会のウェブサイトからダウンロードできます。

- 参加申込書(様式1) ※縦4cm×横3cmの顔写真1枚を添付してください。
- 推薦書/派遣承諾書(様式2) ※所属企業の会社案内や団体の事業概要が分かる資料を添付してください。

## 企業負担金

- 中小企業：約20万円(予定) 参加費用約40万円のうち当協会が約20万円を助成
- 大企業：約27万円(予定) 参加費用約40万円のうち当協会が約13万円を助成

※ 中小企業とは、中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項に規定するものをいい、大企業はそれ以外をいいます。  
※ 行程の変更などにより、企業負担金の額が変動することがあります。  
※ 派遣決定後に参加を取り消す場合、出発日からさかのぼって規定の取消料がかかります。

### <参加費に含まれるもの>

航空運賃/空港税、フィンドレー大学での宿泊費や研修費、夕食費(原則)、  
日本国内移動費(☆を除く)、海外旅行保険料、ESTA申請費、アメリカ国内移動費 等

### <参加費に含まれないもの>

パスポート取得費、朝・昼食費(原則)、自宅等から福井駅周辺までの往復交通費(☆)等

- 応募者が定員を超えた場合は書類・面接による選考をします。
- 事前研修(9月、10月)、帰国後の成果報告会(11月～)を開催しますので、ご出席ください。

### 昨年の研修スケジュール

1日目	日本発、現地着	4日目	プレゼンテーション練習 ビジネス講義の聴講と自己紹介 行動とリーダーシップに関するワークショップ 現地日本企業のプレゼン聴講 面接に関するワークショップ ホームパーティー	8日目	プレゼンテーション実践(高校生) 高校のキャンパスツアー 企業訪問② 地元日系企業人との懇親会
2日目	プレゼンテーション練習 ビジネスセミナー(企業理念他) キャリアに関する講義	5日目	プレゼンテーション練習 学長との面会 地元若手企業人との懇親会	9日目	経済開発局訪問 企業訪問③ プレゼンテーション実践(大学生)
3日目	企業訪問① ビジネスセミナー(価値観の共有) プレゼンテーション練習 日本語プログラム学生との交流会 市長の講義聴講 経済開発局関係者との懇親会	6日目	市内外見学 地元若手企業人との懇親会	10日目	企業訪問④ プレゼンテーション実践(企業人等) 送別会
		7日目	自由時間 大学の農場見学、街中視察等	11日目	現地発、翌日日本着

### 昨年の参加者の方からのコメント(抜粋)

- 英語のプレゼンでの「相手をいかに巻き込み、ひきつけるか」という手法や英語のスムーズトークの実践で学んだ初対面の人とのネットワーキング構築の仕方など、必ず今後の仕事に役立つと考える。
- 企業で学んだmissionやcore value(企業理念、重要視する価値観)を今後、自身のビジネスや人生における成功につなげたい。
- 米国企業に根付くdiversity(多様性)と互いに違いを生かして問題解決する考え方を学んだ。社員個々の特性を引き出す環境を構築するため、日本企業でも重要と考える。
- 地域を活性化していくためには、企業、教育、街の再開発など全てがつながる必要があるということを学んだ。福井にとってもよいモデルケースと感じた。
- 失敗を恐れず、自信を持って自分の考えを伝えることの大切さを学んだ。
- 単なる英語研修ではない盛りだくさんの研修内容であり、海外赴任を予定している企業人などに参加を推薦できる。
- 研修参加者同士のネットワークができ、ビジネスチャンスにつながる。